

「レオナルド」

～一人の謎的な人物についての考え～



苦悩に満ちたイエスの顔と
聖母マリアの微笑みを描いた彼の手
ウンブリア平野の麦を刈るように
いとも簡単に人生を刈り取る
機械を生み出した彼の手

人が空を飛ぶ不思議さや
複雑な線形の動きを
解析した彼の思考
死体をおもちゃのように扱い
楽しむかのように解剖する
彼の思考

カンヴァスを見つめる冷ややかな静寂
不可思議さに満ちたスケッチブック
あなたは今でも十分に
私たちを驚嘆させる

- 悟:** レオナルドは人間の知の象徴になりました。
- ティム:** 確かに、彼は私たちの持つ複雑な知を適切に具現化したのです。
- 玲亜:** 歴史が語り継がれる限り、多分、私たちは彼の業績について考えるでしょう。
- ミン:** 疑いもないね。推測を好み、矛盾があっても意味づけしたがるのが私たち人間だからだよ。

- T Newfields (和訳: 吉田典子)
開始: 1995 静岡市 完成: 2011 年 東京

